



わたしたちはグッドガバナンス認証を取得しました

NPO法人 とよなかESDネットワーク



団体ウェブサイト <http://ten.or.jp>

主な活動内容



私たちTENは、ESD(持続可能な開発のための教育)が10年を迎えた2016年に発足。体験を通じた学びの場づくりを行なっています。子どもたちが様々なことを子ども自身で選択できるような地域を、子どもたちも大人たちも私たちが楽しみながら創れる、そんな豊中をめざし、子どもの居場所運営や市民活動センターの運営などを行なっています。

子どもの居場所ネットワーク参画団体

Voice

居場所の立ち上げから運営、日頃のお悩み解決まで丁寧にサポートしてもらっています。学校や地域と繋いでもらうことで、地域から信頼される居場所として運営できています。学生ボランティアの紹介や地域資源(人材バンクや寄付など)との繋ぎなど、新たな協働にも期待しています。

信頼のマーク

中長期的な計画に基づき運営を行っている

財務が健全である

寄付金の使途を報告している

労務管理は法律に準拠している

不正を防止する仕組みがある

※このような内容について第三者が書面と訪問によって確認しています。寄付募集、雇用を行っていない団体は、一部の基準を除外して評価・認証しています。

評価されたポイント

職員の得意分野を活かして人材育成を行っています。若手職員のICTスキルを活かす、学生ボランティアが学生に呼びかけるなど、OJTによる成長の手ごたえを感じています。他団体での長年の経験を持つベテラン役職員の他、子育て世代、生きづらさを抱える若者など、多様な人材が運営に関わっています。市民活動ならではの多様性が魅力です。

グッドガバナンス認証とは



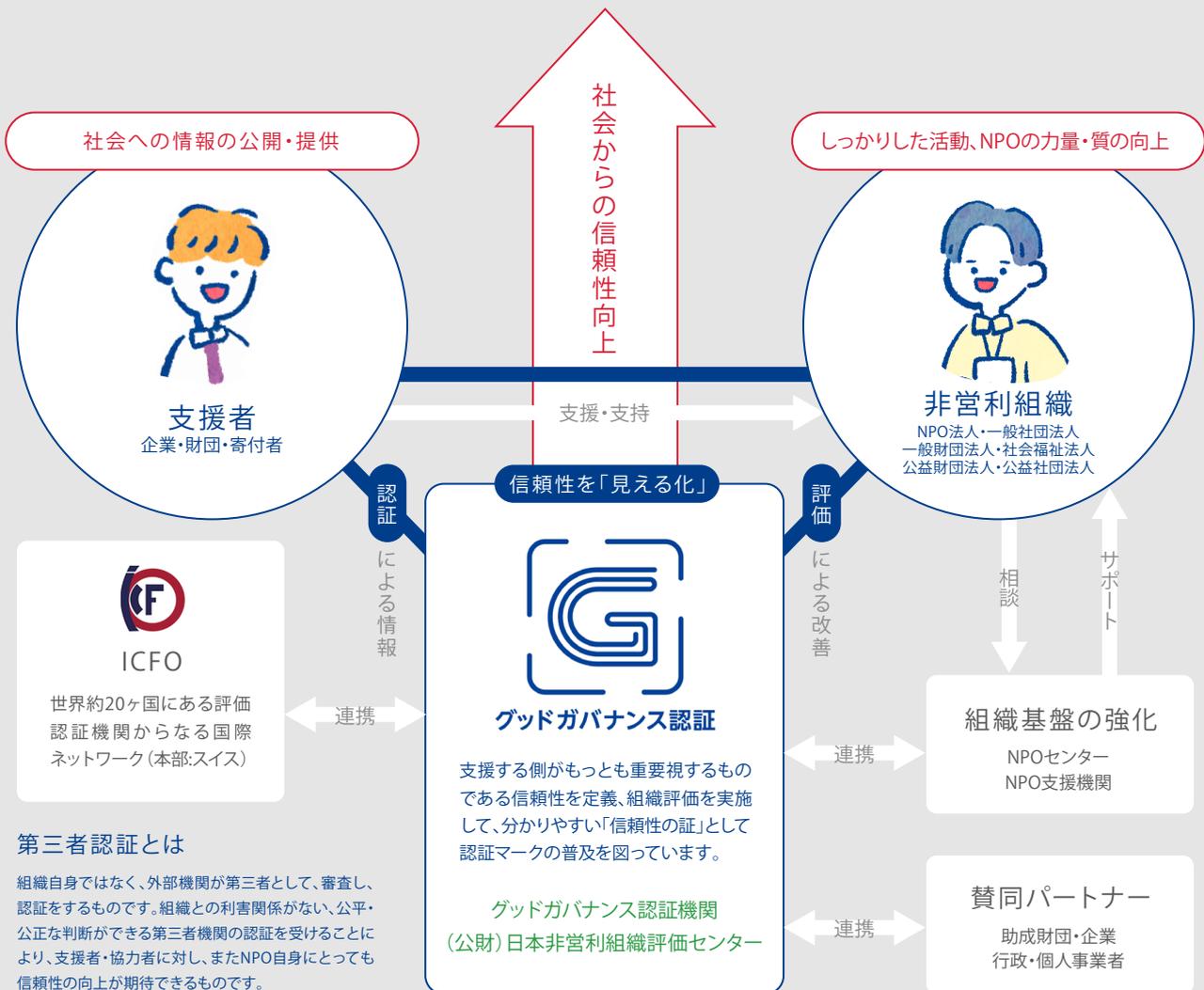
グッドガバナンス認証

グッドガバナンス認証、それは非営利組織の「信頼性」を意味します。「学びと創造」「市民参加と連携・協働」「社会的責任と信頼」「自立と自律」の4領域28基準について、書面と評価員による訪問評価によって判断します。この28基準を満たし、外部委員で構成された認証審査委員会を経てグッドガバナンス認証が取得できます。



これまでのグッドガバナンス認証団体一覧はこちら

非営利組織の信頼性向上につながるグッドガバナンス認証制度のしくみと活用



第三者認証とは

組織自身ではなく、外部機関が第三者として、審査し、認証をするものです。組織との利害関係がない、公平・公正な判断ができる第三者機関の認証を受けることにより、支援者・協力者に対し、またNPO自身にとって信頼性の向上が期待できるものです。

(公財) 日本非営利組織評価センター (JCNE) は、非営利組織の組織評価を行う日本で初めての第三者審査機関です。



グッドガバナンス認証機関
(公財) 日本非営利組織評価センター

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1丁目11-2 日本財団第二ビル3階
TEL:03-6457-9721 (平日9:30~17:30)
<https://jcne.or.jp>

Supported by THE NIPPON FOUNDATION